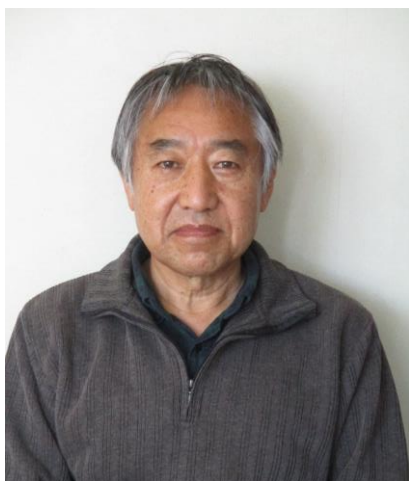




成年後見センターネットワークニュース No.1

令和4年8月 発行:土別地域成年後見センター

土別市社会福祉協議会では、市民後見人の活動の場として法人後見支援員の育成に取り組んでいるところです。今回は、法人後見支援員第1号で、令和4年4月から活動されている『市民後見人牧野正さん』にお話しをお聞きしました。



【法人後見支援員第1号
市民後見人の牧野正さん】

Q1.市民後見人について、いつ頃知りましたか？

A1.土別地域成年後見センターの募集で知りました。

Q2.市民後見人になろうと思った動機はなんですか？

A2.高齢者が増加し、後見人の必要性があると思ったから。

Q3.市民後見人になるために、研修等受けましたか？

A3.土別地域成年後見センターの養成研修を受けました。

Q4.実際に活動してみて感想をお聞かせください。

A4.月1回の面会で体調等様子を伺いました。始める前は難しく考えていましたが、活動はスムーズに行えました。

Q5.市民後見人の皆さんに一言お願いします。

A5.後見人の要請があったら是非引き受けて活動してみてください。

『令和4年度 第1回市民後見人フォローアップ研修』

令和4年6月22日(水)市民後見人フォローアップ研修を、土別市文化センター研修室で12名の参加により開催しました。

研修内容は、午前の部①成年後見制度身上保護について、成年後見センター職員より説明し、②土別市成年後見制度利用促進基本計画について、土別市の地域包括ケア推進課岡田課長より講話をいただきました。午後の部は、障がい特性の理解等について、剣淵西原学園平川覚施設長より講話をいただき、当事者として被保佐人の方から、成年後見制度を利用するきっかけや利用しての感想等実体験のお話しをしていただきました。

参加者からは、障がいの特性について理解が深まった、当事者からお話が聞けたことはとても興味深く参考になった等のご意見をいただきました。



『剣淵西原学園 平川施設長』

『出前講座やってます！』

士別地域成年後見センターでは、出前講座として自治会・老人クラブ・婦人会等に出向いて成年後見制度や日常生活自立支援事業の説明とO×クイズを行い成年後見制度等の理解を深める活動を実施しています。どうぞお気軽にお声がけください。



第一町内シニアクラブの例会での様子
(令和4年5月11日)



南町南郷婦人部の例会での様子
(令和4年6月1日)

*ご参加いただきました、皆様ありがとうございました。



【編集後記】

このたび、成年後見センターの広報紙「成年後見センターネットワークニュース」を発行する運びとなりました。

平成31年4月、士別市社会福祉協議会内に士別地域成年後見センターが1市3町(士別市・和寒町・剣淵町・幌加内町)の委託を受けて開設いたしました。今年度で4年目を迎えたところではありますが、この3年間で普及啓発活動として、民生委員・老人クラブ・婦人会等に出前講座として説明会や、毎年9月には権利擁護研修会としてオンラインも活用しながら開催してきました。コロナ禍の影響で予定通りに進まないことも多々ありましたが、皆さまに成年後見制度等理解していただくために、できることを一步一步進めてきました。

令和2年度には、コロナ禍ではありましたが、市民後見人養成研修を開催し1市3町から13名の参加により士別市の会場を中心に他の町の会場とオンラインで繋ぎ実施も致しました。修了者11名が市民後見人バンク登録され、市民後見人活動が可能となりました。バンク登録された市民後見人の方々が、後見等活動がスムーズに進めるために成年後見センターのバックアップ体制の充実も進めていきます。

今後「成年後見センターネットワークニュース」を通じて市民後見人の方々や士別地域成年後見センターの活動状況等についてお伝えしますので、宜しくお願いします。

